



生徒のリクエストで実現！ プロバスケット選手が中学校で特別授業

10月8日(水)、自由ヶ丘中で、福岡県内唯一のプロ3×3バスケットボールチーム「LAST ONE FUKUOKA」の選手3人が8年生132人を対象に特別授業を行います。

3×3(スリーエックススリー)は、ストリートバスケットボールから生まれた新しい競技で、東京2020オリンピックから正式種目に採用されました。コートサイズは通常のバスケットボールの半分以下、ショットクロックは12秒のルールで、スピード感と迫力あるプレーが魅力の競技です。

「LAST ONE FUKUOKA」は、3×3のプロチームとして、地域の子どもたちに夢や希望を届けるため、学校や地域イベントでの交流に積極的に取り組んでいます。

今回の授業は、同校生徒がチームの試合を観戦後、「ぜひ、学校で披露してほしい」という声が上げていたことから実現しました。

授業では、選手たちが「夢を掴むために大切にしたいこと」をテーマに、自身の経験や挑戦を続けるための心構えを伝えます。また、華麗なボールさばきやシュートの実演、実技指導を行います。さらに生徒たちと3×3の試合を行い、プロのプレーを間近で体感しながら、生徒にとってスポーツの楽しさやチームワークの重要性を学ぶ機会となります。

【プロバスケットボール選手による特別授業 概要】

日時：10月8日(水) 14:25～15:15(5限目)・・・8年3組、4組の授業
15:25～16:15(6限目)・・・8年1組、2組の授業

場所：自由ヶ丘中学校 体育館 (宗像市朝町1019-4)

参加生徒：8年生(132人)

ゲストティーチャー：LAST ONE FUKUOKA

喜瀬 文利 選手、松本 涼 選手、阿刀田 秀嗣 選手(3人)

内容：講話 テーマ「夢を掴むために大切にしたいこと」

体験学習 プロ選手との3×3実体験

【LAST ONE FUKUOKA】選手9人／2022年結成

福岡市を拠点に活動するプロ3×3バスケットボールチーム。

無料で小中高校生チームへの出張バスケットボールクリニックを実施し、

未来を担う子どもたちがスポーツに親しむきっかけづくりに取り組んでいる、



【問合せ先】※取材いただける場合は事前にご連絡ください

・授業について 宗像市立自由ヶ丘中学校 担当：教頭・瀧口 電話：0940-33-3767
・取材について 宗像市教育総務課 担当：三沢 電話：0940-36-5099